事業番	号	14 09 15	事業改善シート(26年度実施事業分) □=	7算要求	口当初予算	案 □補正予算案 ■点検
事業名		県営体育施設管理運営事業費		担	部局	長野県教育委員会
尹 未	10	宗呂仲月旭故官 			課・室	スポーツ課
総合5か年 計画	. . .	プロジェクト		—— 当 課	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp
		施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づく	ŋ		
		旭界の総合可放用	1 3 スポーツの振興		実施期間	S41 ~

1 事業の概要

目指す姿	日常の管理運営とともに、施設の老朽化・経年劣化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持と利用者の全確保を目指す。							
現状 (予算編成 時)	○ラージヒルジャンプ台は本州で唯一の施設であり、国際大会の開催や県内・県外選手の利用など一定のニーズがあるため、引き続き維持管理していく必要がある。 ○施設の経年劣化が進行していることから、改修等が必要な箇所は増加している。 ○各施設とも、平成18年度から指定管理者制度を導入したことにより、周辺施設と一体的な管理がなされるなど、効率化が図られている。							
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 検討中							
	① 成果目標(H26) 条例に基づき、指定管理者による施設管理を行う。 また、施設の市町村への移管について、市町村との協議を丁寧に進めていく。							

事業内容

(単位・壬田)

成果	目	標	•
事業	内]容	

<u>(2</u>	争美内谷		科型: 十円)				
	項目	実施方法	方法 H26事業実績		H26		H27
	大		TI20爭未天順		(当初)	(決算)	(当初)
	県営体育施設管理費	直接	・全日本スキー連盟公認手数料(ラージヒ)	20	20	20	
	白馬ジャンプ競技場指定管理 料(白馬村)	指定 管理	・白馬ジャンプ競技場指定管理料(白馬村	40,062	40,062	39,398	
	白馬ジャンプ競技場改修事業 費	直接	・第72回冬季国体開催に向けた改修 ・国際競技規則に適合するための改修			45,908	
	県営体育施設管理費	直接	・スコアボードランプリース料(長野・上田野球場) ・大規模改修工事(伊那野球場) ・スコアボード改修(長野・上田野球場)		285,406	280,941	51,392
	県営体育施設管理費	指定 管理	·体育施設管理委託料(長野·上田野球場)		5,054	5,054	550
				合計	330,542	326,077	137,268

	区 分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度	
	~		前年度繰越	0	0	0	224,231
	予		当初予算	44,850	45,653	330,542	137,268
事	算額		補正予算			224,348	
業			合計(A)	44,850	45,653	554,890	361,499
^			一般財源	43,964	44,935	273,055	302,405
⊐	I Aの 県・		県 債				39,000
7	財派	亰	国庫支出金				
ス			その他	886	718	281,835	20,094
۲	、決		算 額(B)	42,679	42,415	326,077	
			職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
	人作	‡費	概算人件費 (C)	2,477	2,477	2,477	2,477
	概算	事	業費(B(A)+C)	45,156	44,892	328,554	363,976

成果目標の達成状況								
項目	H25末	5末 <u>H26</u>			H27			
快日	(実績) 目標		成果	達成状況	目標			
管理施設数	4箇所	4箇所	4箇所	達成	4箇所			

目標に対 する成果の状況

たいか

各施設とも協定書・事業計画書に基づく管理運営を適正に行っており、目標を達成している。 [県営野球場3施設(長野・伊那・上田)、白馬ジャンプ競技場]

2 今後の事業の方向性

□ 事業を実施しない ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を見直して実施 今後、事業をどのよう

にしていき

・引き続き指定管理者制度により、施設の有効利用を図る。 県営野球場については、施設の移管について、引き続き市との協議を行う。 ・施設の改修については、施設機能の維持・向上を図り、利用者の安全を確保するため、重要度を勘案し計画的な実施に努める。